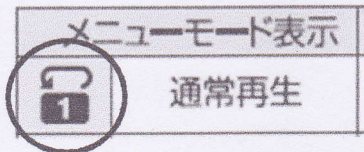
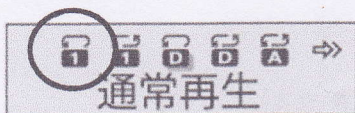
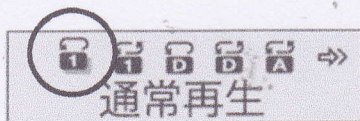


お詫びと訂正

取扱説明書の一部に間違いがありましたので、お詫びして訂正させていただきます。

訂正箇所 12ページ 様々な再生方法

誤：(下記のイラストに○が付けている所)



正：

The text '正：' is followed by a single icon of a padlock with the letter 'N' inside.

デジタルオーディオプレーヤー

型番：DAP-030Z

品番：03-1013



このたびは、AudioComm®製品をお買い上げいただき
誠にありがとうございます。



警告

電気製品は安全のため注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。

本機の機能を十分に発揮させ、安全にお使いいただくためにも、
ご使用前にこの取扱説明書を最後までお読みください。

なお、お読みになられた後は、ご使用時にいつでも見られますように大切に保管してください。

AudioComm®

保証書

持込修理 無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ無料修理いたします。
- 保証期間中でも次の場合には有料修理となります。
 - 使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造等による故障及び損傷
 - お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛り等による故障及び損傷
 - 消耗または摩耗した部品、付属品の交換
 - 本書のご提示がない場合
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは文字を書きかえられた場合（但し、販売シールや領収証でも未記入項目の代用となります。）
- ご購入、ご購入後等でご使用された場合の故障及び損傷（ただし、一般家庭用以外（例：業務用、または業務用に準ずる使用方法）で使用された場合の故障及び損傷）を、ご購入後等でご使用された場合の故障及び損傷（ただし、業務用、または業務用に準ずる使用方法）で使用された場合の故障及び損傷に限り、弊社修理で相談センターにお問い合わせください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

商品名	デジタルオーディオプレーヤー			★お買上日：	年	月	日
型番	DAP-030Z	品番	03-1013	保証期間：本体1年間(お買上げの日から)			
★お名前	様						
★ご住所	〒 ー ー						
お客様	電話 ()						
修理メモ							
★住所	店名	電話					
販売店	(印)						

(注)★印欄に記入の無い場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

※この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。

※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
http://www.ohm-electric.co.jp

製品に関するお問い合わせは、お客様相談室へ
●フリーダイヤル（無料） ●携帯電話・公衆電話からは
0120-963-006 048-992-2735
電話 平日 9:00～17:30 土曜 9:00～17:00
受付 日曜、祭日及び年末年始は休みます

修理に関するご相談は、修理ご相談センターへ
電話 048-992-3970 平日 9:00～17:00
受付 土・日・祭日及び年末年始は休みます

03-1013A

目次

安全上のご注意	2~5	システム設定	
乾電池の入れ方	6	・システム設定モードへの進み方	17
各部の名称と主な機能	7~8	・バックライト時間	17
電源のオン・オフと再生の基本操作	9~11	・言語選択	18
様々な再生方法		・コントラスト	19
・リピート	12	・メモリー状況	20
・イコライザー	13	・ウェアバージョン	21
ファイル（曲）に関する操作		USBの使い方	22
・ディレクトリー	14	故障かなと思ったら	23
・ファイル削除	15	お手入れのしかた	23
・全部削除	16	主な仕様	24
		保証書とアフターサービスについて	25

免責事項

下記の事項につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。


- 弊社の責任によらない製品の損傷や、破損、または改造による故障や不具合
- 本製品によって生じたデータの消失または破損
- 本製品のために費やした時間および経費
- 本製品を運用した結果もたらされた損害
- 本製品によりもたらされた、直接的、間接的な効果および利益の損失
- 本製品をご使用になって生じたあらゆる結果および、直接的、間接的なシステム、機器およびその他の異常


安全上のご注意


電気製品は間違った使い方をすると火災や感電による人身事故につながる可能性があります。このような事故を防ぐために、この取扱説明書をよくお読みになり、注意事項を必ずお守りください。注意事項は、取り扱いを誤った場合に予想される事故の大きさによって3段階で表示しています。

絵表示について


この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにいろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。


 **危険** この表示を無視して、誤った取扱をすると、火災、感電、破裂などにより死亡したり、大けがなどを負う可能性が想定される内容です。


 **警告** この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

 **注意** この表示を無視して、誤った取扱をすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、周辺の家財に損害を与えたりする可能性が想定される内容です。







絵表示の使用例

 △記号は、注意(危険、警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。(左図の場合は感電注意が描かれています。)


 ○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。(左図の場合は分解禁止が描かれています。)

 ●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。(左図の場合は、電源プラグをコンセントから抜く、が描かれています。)


警告

 電源を切る	万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常を感知したら、すぐに電源ボタンを押して電源を切る ●そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。 ●煙が出なくなるを確認して販売店に修理を依頼してください。
 使用を中止	万一、内部に異物が入った場合は、使用を中止する ●そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。 ●販売店にご連絡ください。
 分解禁止	本機を分解、修理、改造しない ●火災・感電の原因となります。
 禁止	浴室、台所など湿気の多い場所や水飛沫のある場所では使わない ●火災や感電の危険があります。 ●本機は防水仕様ではありません。
 乾電池に注意	乾電池は幼児の手の届かないところへ置く。本機から乾電池を取り外した場合は、小さなお子様が誤って飲み込むことがないようにする ●万一、お子様が飲み込んだ場合には、ただちに医師に相談してください。
 禁止	車やオートバイ、自転車などの運転中は使用しない ●他の交通の妨げになったり、事故の原因になります。

注意

 禁止	ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所に置かない ●落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
--	---

注意

 禁止	窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しない ●本体に悪い影響を与え、故障の原因となることがあります。
 禁止	ほこりの多い場所に置かない ●火災・感電の原因となることがあります。
 電極性に注意	乾電池は、極性表示(プラス⊕とマイナス⊖の向き)に注意し、表示通り正しく入れる ●間違えると電池の破裂、液もれにより火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
 禁止	指定以外の乾電池は使用しない ●乾電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
 禁止	電磁波を発生させる機器(テレビ、モニター等)に近づけない ●電磁波によりお互いの機器が干渉し、ノイズや混信の原因となります。
 禁止	本機の上に重いものをのせない ●故障や破損の原因となることがあります。
 禁止	はじめから音量を上げすぎない。長時間、大音量で聴き続けない ●突然大きな音が出て、聴力に悪い影響を及ぼすおそれがあります。
 乾電池を取り外す	長時間本機を使わないときは、必ず乾電池を取り外す ●火災・液もれの原因となることがあります。

乾電池についての安全上のご注意

使い方を誤ると、液もれ、発熱、発火、破裂などにより、火傷や大けが、失明の原因になります。

警告

- 乾電池が液もれした時は、液が本体内部に残ることがあるため、弊社修理ご相談センターにご相談ください。液が目に入った時は、失明の原因となるおそれがありますので、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師に相談してください。
- 取扱説明書(本書)の説明に従い、⊕と⊖を正しく入れてください。
- 充電しないでください。
- 火の中に入れてください。
- ショートさせたり、分解、加熱しないでください。
- 火の近くや直射日光の当たるところ、炎天下の車中など、高温の場所で使用、保管、放置しないでください。
- 水などで濡らさないでください。浴室など湿気の多い場所で使わないでください。

注意

- 使い切った電池は取り外す。長時間使用しない時も取り外す。

使用済み電池を破棄する時は…

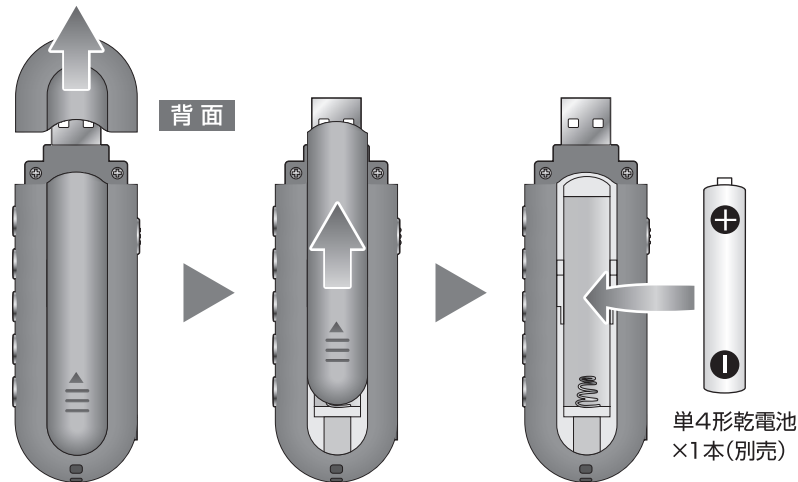
使用済みの電池に関して、自治体の条例などで決まりがある場合には、それに従って破棄してください。

静電気に関するご注意

空気が乾燥する時期に耳にびりびりと痛みを感じることがありますが、これはイヤホンの故障ではなく人体に蓄積される静電気によるものです。静電気の発生しにくい天然素材の衣服を身に着けていただくことにより影響が軽減されます。

乾電池の入れ方

1. USBキャップカバーを外します。
2. 背面の乾電池カバーを矢印の方向にスライドさせて外します。
3. 単4形乾電池1本(別売)を、⊕と⊖の向きに注意しながら、図の通り正しくセットします(コイルバネのあるほうが⊖です)。
4. 乾電池カバー→USBキャップカバーの順で、元のとおりしっかりと閉めます。

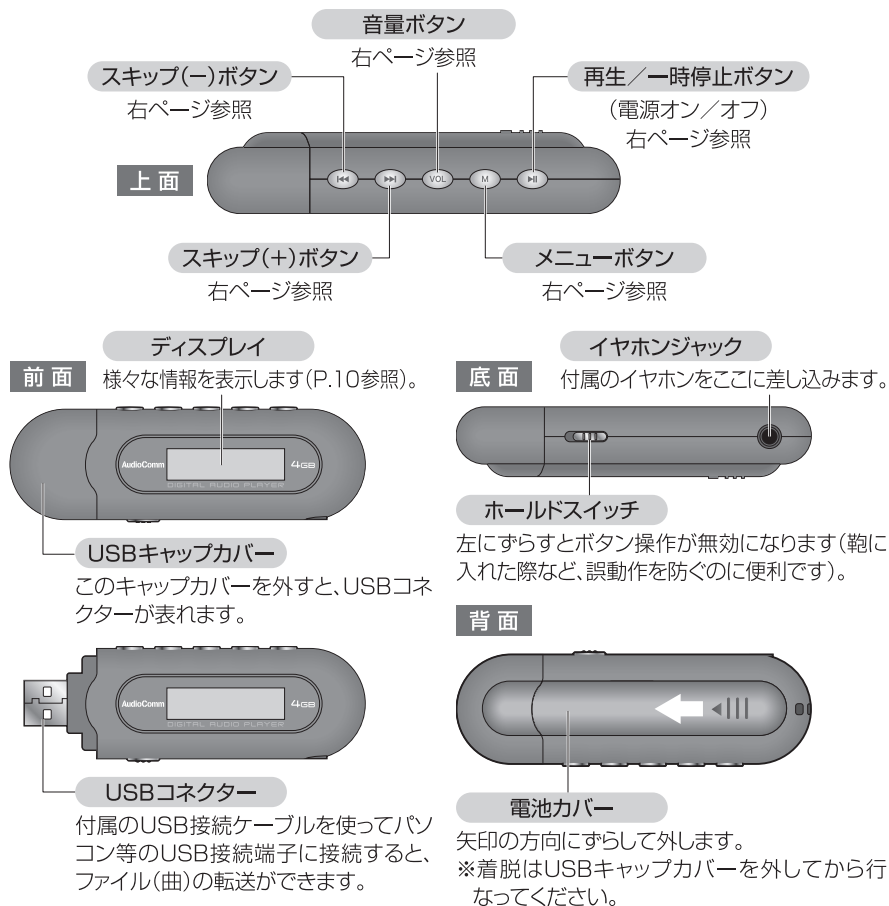


電池残量の見方

乾電池の残量が少なくなると、ディスプレイの表示が図のように変化します。少なくなったら早めに新しい乾電池と交換してください。



各部の名称と主な機能



音楽モード時のボタン機能

ボタン名	操作	停止/一時停止中の機能	再生中の機能
再生/一時停止ボタン	短く押す	再生	一時停止
	長押し	電源を切る	電源を切る
メニューボタン	短く押す	ファイルメニューに進む	再生メニューに進む
	長押し	トップメニューに進む	—
スキップ(+)ボタン	短く押す	次のファイル(曲)を表示	次のファイル(曲)を再生
	長押し	ファイル(曲)を順に送る	再生中のファイル(曲)を早送り
スキップ(-)ボタン	短く押す	一つ前のファイル(曲)を表示	一つ前のファイル(曲)を再生
	長押し	ファイル(曲)を逆順で送る	再生中のファイル(曲)を早戻し
音量ボタン	短く押す	音量調整操作へ	音量調整操作へ

システム設定モード時のボタン機能

ボタン名	操作	機能
再生/一時停止ボタン	短く押す	ひとつ前の設定画面に戻る(※トップメニューまで)
	長押し	電源を切る
メニューボタン	短く押す	選んだ設定を確定する
	長押し	トップメニューに戻る
スキップ(+)ボタン	短く押す	次の選択項目にカーソルを移動する
	長押し	選択項目内をカーソルが連続移動
スキップ(-)ボタン	短く押す	一つ前の選択項目にカーソルを移動する
	長押し	選択項目内をカーソルが逆順で連続移動

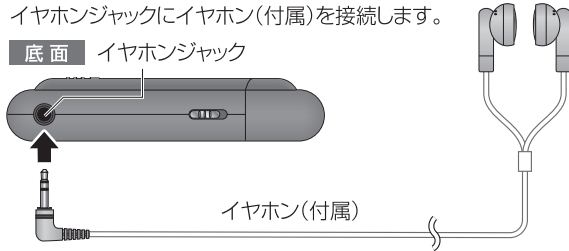
電源のオン・オフと再生の基本操作

- P.22を参照して、ファイル(曲)やフォルダーを本機にコピーしたうえでお試しください。
- ファイル(曲)再生の順番について…同一フォルダー内のファイル(曲)は、実際に本機にコピーまたは移動した順番で認識されます。ただし、お使いのパソコンや編集ソフトによっては、順番が入りかわる場合があります。

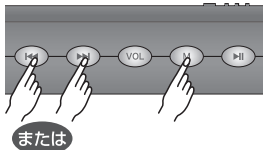
【ご注意】

- 音楽を聴くときは、音量の上げ過ぎにご注意ください。周囲の迷惑になったり、長時間聴き続けると聴覚に悪い影響を及ぼすことがあります。

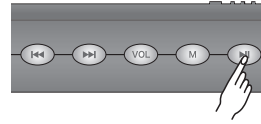
1. イヤホンジャックにイヤホン(付属)を接続します。



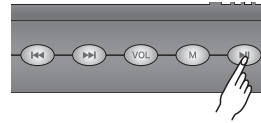
2. 再生/一時停止ボタンを長押しし(「Starting」が表示されるまで)、電源を入れます。
※「Starting」に続いて「AudioComm」→「お待ちください」と表示され、その後、トップメニューが表示されます。
※2回目以降に電源を入れたときは、前回電源切を切ったときに最後に表示していた画面が表示されます。



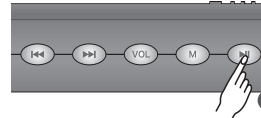
3. トップメニューが表示され、SYSが選ばれているときは、スキップ(+)ボタンまたはスキップ(-)ボタンを押してMSCを選び、メニューボタンを押します。
※「お待ちください」と表示された後、しばらくして再生画面が表示されます。



4. 再生/一時停止ボタンを押すと、再生が始まります。
※再生中は、ファイル名(曲タイトル)やアーティスト名などがスクロール表示されます。表示される内容はファイルに含まれる情報によって異なります。
※音量の調節方法は次ページを参照してください。

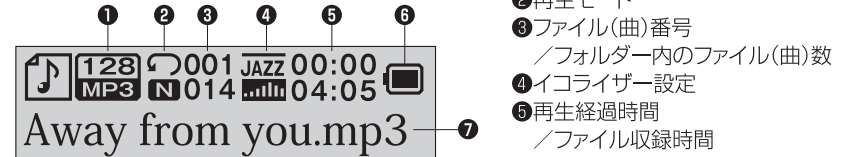


5. 再生中に再生/一時停止ボタンを押すと、再生が一時停止します。もう一度押しと再生を再開します。
※再生開始後は一時停止と停止は同義となります。



6. 再生を止め、電源を切るときは再生/一時停止ボタンを約3秒間長押しします(「Bye-Bye!!」が表示されるまで)。
※本機では自動電源オフ機能がありませんので、お使いになった後は、必ず手動で電源を切ってください。

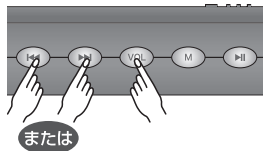
ディスプレイの見方



- ※上記は音楽モード時のディスプレイ表示例です。ファイル形式やメニュー設定の内容によって実際の表示は異なります。
- ※表示されるファイル(曲)情報は、収録されているID3タグの情報によって内容が異なります。
- ※本機ではすべてのフォルダーに含まれる総曲数表示はありません。

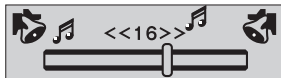
電源のオン・オフと再生の基本操作(つづき)

音量を調節するには…

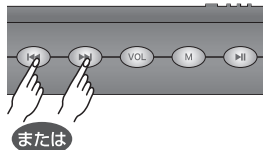


再生中または一時停止中に音量ボタンを押した後、スキップ(+)ボタンまたはスキップ(-)ボタンを押して調節します。0～25までの間で調整できます。

※音量ボタンを押した後、約8秒間何も操作しないと再生画面に戻ります。音量を調整済みの場合は、その設定が確定します。



ファイル(曲)を選ぶには…

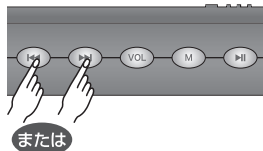


再生中または一時停止中に、ディスプレイに表示されるファイル名(曲名)を見ながら、スキップ(+)ボタンまたはスキップ(-)ボタンを押します。スキップ(+)ボタンを押すと次のファイル(曲)に移り、スキップ(-)ボタンを押すと一つ前のファイル(曲)に戻ります。

【ヒント】

- 再生中に操作すると選んだファイル(曲)の再生がそのまま始まります。
- 一時停止中に操作した時は、再生／一時停止ボタンを押すと再生が始まります。
- 異なるフォルダーのファイル(曲)の選び方はP.14をご覧ください。

早送り・早戻しをするには…

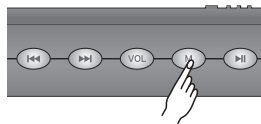


再生中にスキップ(+)ボタンを長押しすると早送りに、スキップ(-)ボタンを長押しすると早戻しになります。ディスプレイに表示されるファイル(曲)の経過時間表示を見ながら、再生を再開したいところで指を離します。

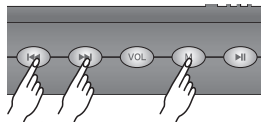


様々な再生方法

リピート 再生中に操作してください。



1. 再生中にメニューボタンを2回押します。



2. スキップ(+)ボタンまたはスキップ(-)ボタンを押して設定したい項目を選び、メニューボタンを押します。



設定後は再生画面の再生モード表示が変わります(右図)。

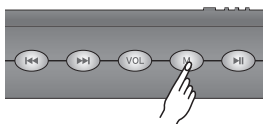
メニューモード表示	機能
	通常再生 収録されているすべてのファイル(曲)を1回再生します。
	1曲リピート 選択中のファイル(曲)を繰り返し再生します。
	フォルダー再生 選択中のファイル(曲)が含まれるフォルダー内のファイル(曲)を1回再生します。
	フォルダリピート 選択中のファイル(曲)が含まれるフォルダー内のファイル(曲)を繰り返し再生します。
	全曲リピート 収録されているすべてのファイル(曲)を繰り返し再生します。
	ランダム 選択中のファイル(曲)が含まれるフォルダー内のファイル(曲)をランダムに再生します。
	イントロ 収録されているファイル(曲)を10秒ずつ再生します。

【ヒント】

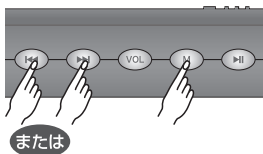
- 設定操作中に再生／一時停止ボタンを押すと、再生画面に戻ります。
- 何も操作しない時間が約8秒間続くと、再生画面に戻ります。ステップ2で設定を変更した後に操作しなかった場合は、その設定が確定して再生画面に戻ります。

様々な再生方法

イコライザー 再生中に操作してください。



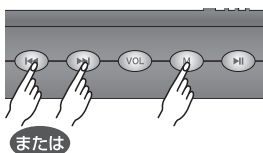
- 再生中にメニューボタンを押します。



- スキップ(+)ボタンまたはスキップ(-)ボタンを押してイコライザーを選び、メニューボタンを押します。



設定後は再生画面の再生モード表示が変わります(右図)。



- スキップ(+)ボタンまたはスキップ(-)ボタンを押して設定したい項目を選び、メニューボタンを押します。



設定後は再生画面の再生モード表示が変わります(右図)。

NOR []	ROCK []	POP []	CLAS []	SOFT []	JAZZ []	DBB []
ナチュラル	ロック	ポップ	クラシック	ソフト	ジャズ	重低音 DBB

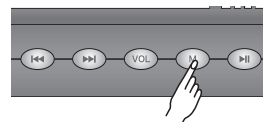
【ヒント】

- 操作中に再生/一時停止ボタンを押すと、設定操作がキャンセルされ、再生画面に戻ります。
- ステップ2で「終了」を選んでメニューボタンを押した場合も、再生画面に戻ります。
- 何も操作しない時間が約8秒間続くと、再生画面に戻ります。ステップ3で設定を変更した後に操作しなかった場合は、その設定が確定して再生画面に戻ります。

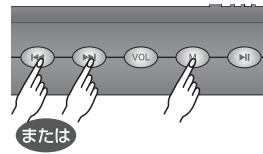
ファイル(曲)に関する操作

ディレクトリ 停止中(一時停止中)に操作してください。

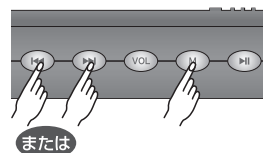
現在のファイル(フォルダー)とは異なるファイル(フォルダー)を選択する方法を紹介します。



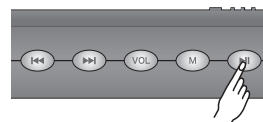
- 停止中(一時停止中)にメニューボタンを2回押します。



- スキップ(+)ボタンまたはスキップ(-)ボタンを押してフォルダーを選び、メニューボタンを押します。



- スキップ(+)ボタンまたはスキップ(-)ボタンを押して再生したいファイルを選び、メニューボタンを押します。



- 再生/一時停止ボタンを押すと、再生が始まります。



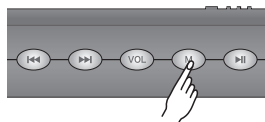
【ヒント】

- 操作中に再生/一時停止ボタンを押すと、選択操作がキャンセルされ、再生画面に戻ります。
- ステップ1の「ディレクトリ」表示時に、スキップ(+)ボタンまたはスキップ(-)ボタンで「終了」を選びメニューボタンを押した場合も、再生画面に戻ります。
- 何も操作しない時間が約8秒間続くと、再生画面に戻ります。
- ステップ3の途中で、スキップ(-)ボタンを数回押して2つ上位のフォルダー階層に戻ることができます。

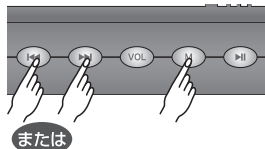
ファイル(曲)に関する操作

ファイル削除 停止中(一時停止中)に操作してください。

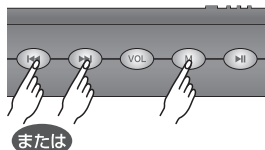
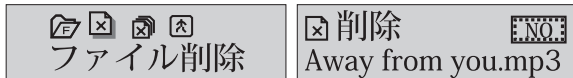
表示しているファイルを削除します。P.14を参照して、削除したいファイルを表示させた後、以下の操作をしてください。



1. 停止中(一時停止中)にメニューボタンを押します。



2. スキップ(+)ボタンまたはスキップ(-)ボタンを押してファイル削除を選び、メニューボタンを押します。



3. スキップ(+)ボタンまたはスキップ(-)ボタンを押して「NO」を「YES」に変え、メニューボタンを押すと削除されます。

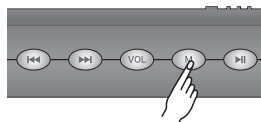


【ヒントとご注意】

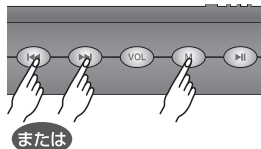
- 削除したファイルは復旧できませんのでご注意ください。
- 操作中に再生/一時停止ボタンを押すと操作がキャンセルされ、再生画面に戻ります。
- ステップ2で「終了」を選んでメニューボタンを押した場合も、再生画面に戻ります。
- 何も操作しない時間が約8秒間続くと、再生画面に戻ります。

全部削除(フォルダーを削除) 停止中(一時停止中)に操作してください。

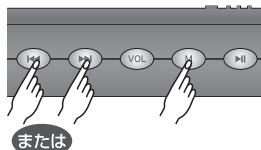
フォルダー単位で削除を行ないます。P.14を参照して、削除したいフォルダーにある任意のファイルを表示させた後、以下の操作をしてください。



1. 停止中(一時停止中)にメニューボタンを押します。



2. スキップ(+)ボタンまたはスキップ(-)ボタンを押して全部削除を選び、メニューボタンを押します。



3. スキップ(+)ボタンまたはスキップ(-)ボタンを押して「NO」を「YES」に変え、メニューボタンを押すと削除されます。



【ヒントとご注意】

- 削除したフォルダーおよびファイルは復旧できませんのでご注意ください。
- 操作中に再生/一時停止ボタンを押すと操作がキャンセルされ、再生画面に戻ります。
- ステップ2で「終了」を選んでメニューボタンを押した場合も、再生画面に戻ります。
- 何も操作しない時間が約8秒間続くと、再生画面に戻ります。

システム設定

システム設定モードへの進み方



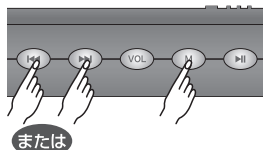
ファイル(曲)を再生中の場合は、再生/一時停止ボタンを押して再生を止めた後、メニューボタンを長押ししてトップメニューを表示させます。



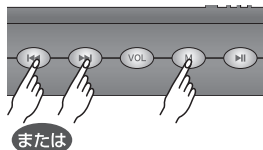
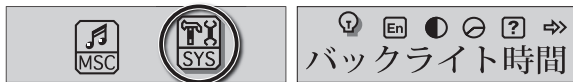
左の画面を表示させてください。

バックライト時間

ディスプレイのバックライトの点灯時間を設定できます。



1. スキップ(+)ボタンまたはスキップ(-)ボタンを押してSYSを選び、メニューボタンを押します。



2. もう一度メニューボタンを押した後、スキップ(+)ボタンまたはスキップ(-)ボタンを押して、点灯時間(秒)を設定し、メニューボタンを押します。



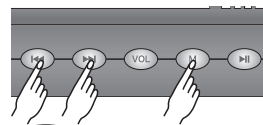
0秒から30秒まで3秒刻みで調節できます。

【ヒントとご注意】

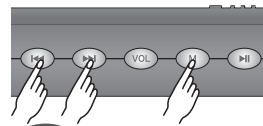
- 設定が完了すると1つ前の画面に戻ります。
- 操作中に再生/一時停止ボタンを押すたびに1つ前の画面に戻ります(トップメニューまで)。
- 「バックライト時間」を表示時、スキップ(+)ボタンまたはスキップ(-)ボタンで「終了」を選び、メニューボタンを押した場合もトップメニューに戻ります。
- ステップ2で何も操作しない時間が約8秒間続くと、1つ前の画面に戻ります。設定を変更した後にメニューボタンを押さなかった場合は、その設定が確定してひとつ前の画面に戻ります。
- バックライトを常時点灯にすると、乾電池の消耗が早まりますので適切に設定してください。

言語選択

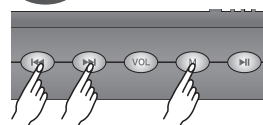
表示言語の設定をします。



1. スキップ(+)ボタンまたはスキップ(-)ボタンを押してSYSを選び、メニューボタンを押します。



2. スキップ(+)ボタンまたはスキップ(-)ボタンを押して言語選択を選び、メニューボタンを押します。



3. スキップ(+)ボタンまたはスキップ(-)ボタンを押して設定した言語を選び、メニューボタンを押します。



⇒がある場合は、さらにスキップ(+)ボタンを押すと他の候補も表示します。

対応言語

簡体字中国語 繁体字中国語 英語 日本語 韓国語 フランス語 ドイツ語 イタリア語
オランダ語 ポルトガル語 スペイン語 スウェーデン語 チェコ語 デンマーク語
ポーランド語 ロシア語 トルコ語 ヘブライ語 タイ語 ハンガリー語 ルーマニア語
アラビア語 ギリシャ語 インドネシア語

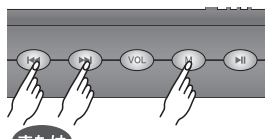
【ヒントとご注意】

- 設定が完了すると1つ前の画面に戻ります。
- 操作中に再生/一時停止ボタンを押すたびに1つ前の画面に戻ります(トップメニューまで)。
- ステップ2で「終了」を選んで押した場合もトップメニューに戻ります。
- ステップ3で何も操作しない時間が約8秒間続くと、1つ前の画面に戻ります。設定を変更した後にメニューボタンを押さなかった場合は、変更が無効になります。

システム設定

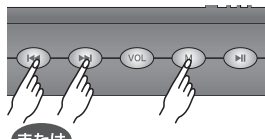
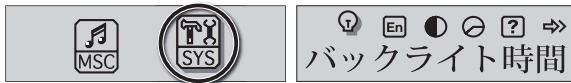
コントラスト

ディスプレイのコントラストを設定できます。



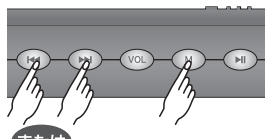
または

1. スキップ(+)ボタンまたはスキップ(-)ボタンを押してSYSを選び、メニューボタンを押します。



または

2. スキップ(+)ボタンまたはスキップ(-)ボタンを押してコントラストを選び、メニューボタンを押します。



または

3. スキップ(+)ボタンまたはスキップ(-)ボタンを押してコントラストを調節し、メニューボタンを押します。



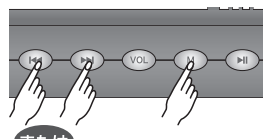
1～15までの間で調節できます。

【ヒントとご注意】

- 設定が完了すると1つ前の画面に戻ります。
- 操作中に再生/一時停止ボタンを押すたびに1つ前の画面に戻ります(トップメニューまで)。
- ステップ2で「終了」を選んで押した場合もトップメニューに戻ります。
- ステップ3で何も操作しない時間が約8秒間続くと、1つ前の画面に戻ります。

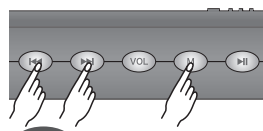
メモリー状況

内蔵メモリーの使用状況を表示します。



または

1. スキップ(+)ボタンまたはスキップ(-)ボタンを押してSYSを選び、メニューボタンを押します。



または

2. スキップ(+)ボタンまたはスキップ(-)ボタンを押してメモリー状況を選び、メニューボタンを押します。



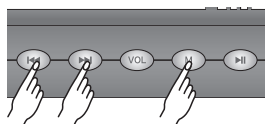
【ヒントとご注意】

- 操作中に再生/一時停止ボタンを押すたびに1つ前の画面に戻ります(トップメニューまで)。
- ステップ2で「終了」を選んで押した場合もトップメニューに戻ります。
- 確認が終わったら再生/一時停止ボタンを数回押すか、メニューボタンを長押しして、トップメニューに戻ってください。

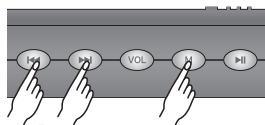
システム設定

ウェアバージョン

システムウェアのバージョンを表示します。

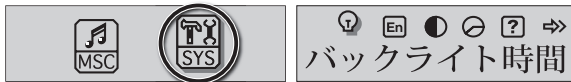


または



または

1. スキップ(+)ボタンまたはスキップ(-)ボタンを押してSYSを選び、メニューボタンを押します。



2. スキップ(+)ボタンまたはスキップ(-)ボタンを押してウェアバージョンを選び、メニューボタンを押します。

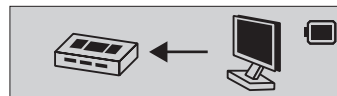
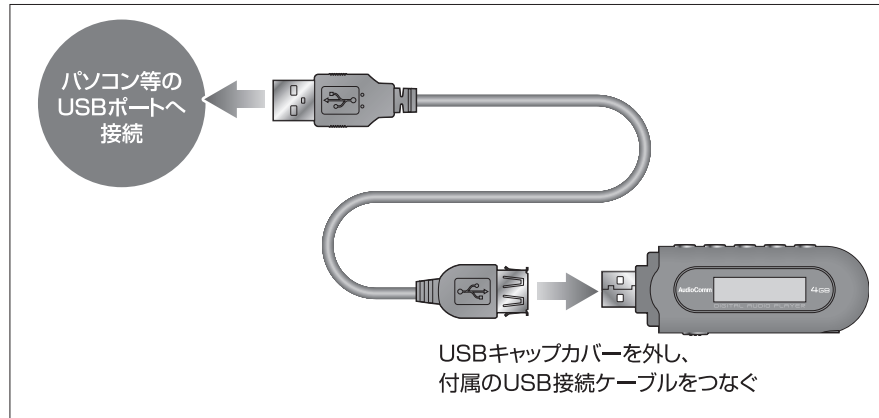


システムウェアバージョンの表示内容は、生産ロットによって異なります。

【ヒント】

- 操作中に再生／一時停止ボタンを押すたびに1つ前の画面に戻ります(トップメニューまで)。
- ステップ2で「終了」を選んで押した場合もトップメニューに戻ります。
- 確認が終わったら再生／一時停止ボタンを数回押すか、メニューボタンを長押しして、トップメニューに戻ってください。
- ステップ3で何も操作しない時間が約8秒間続くと、1つ前の画面に戻ります。

USBの使い方



接続中のディスプレイ表示例

本製品はUSB接続によって、パソコン等の機器と音楽ファイルのやりとりをします。ファイルのコピー、移動等の操作はパソコン側で行ってください。

【ヒントとご注意】

- **ファイル(曲)再生の順番について**…同一フォルダー内のファイル(曲)は、実際に本機にコピーまたは移動した順番で認識されます。ただし、お使いのパソコンや編集ソフトによっては、順番が入りかわる場合があります。
- **接続を解除するときは必ずパソコン側で「ハードウェアの安全な取り外し」**の操作を行ってから取り外してください。
- **データのコピー、移動等を行っている最中は絶対に機器の取り外しをしないでください。**ファイルの損傷や機器の故障の原因となります。

故障かなと思ったら

電源が入らない

- 乾電池の向きは正しいですか。
- 乾電池が消耗していませんか。
- ホールスイッチが「オン」になっていませんか。

音が出ない

- 音楽ファイルが破損していませんか。破損したファイルは、再生時にノイズが発生したり、正常に再生されない場合があります。
- 音量が最小になっていませんか。
- 電源が入っていますか。
- イヤホンは正しく接続されていますか。

パソコンとデータのやりとりができない

- USBケーブルは正しく接続されていますか。
- USBケーブルが破損していませんか。
- メモリーがいっぱいになっていませんか。

仕様に比べ保存できるメモリー容量が少ない

- 内部ソフトウェアの占有分などにより実際の保存可能容量は仕様よりも少なくなります。また、パソコンからファイルをコピーする際、隠しファイル等が本機に保存されることで、メモリー残量が減少します。

お手入れのしかた

本機表面の汚れは柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどい時は、布をぬるま湯か薄めた中性洗剤で湿らせ軽く拭いた後に乾拭きしてください。シンナーやベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので絶対に使用しないでください。



シンナー、ベンジン、
アルコールは
使用しないでください。

主な仕様

- 電 源 : DC1.5V 単4形乾電池×1本(別売)
容 量 : 内蔵フラッシュメモリー: 4GB
対応フォーマット : MP3、WMA
再生方式 : MP3(再生ビットレート: 8~320kbps)
WMA(再生ビットレート: 32~320kbps)
オーディオ : 最大出力...8mW+8mW(32Ω)
ディスプレイ : 132×32ドット(バックライト付)
U S B : USB2.0(PCインターフェース)
電池持続時間 : 連続再生約10時間(アルカリ乾電池使用/音量中位の場合)
外形寸法 : 幅92×高さ29×厚18mm(突起物含まず)
質 量 : 約22g(乾電池を除く)
対応OS : WindowsXP/VISTA/7
付属品 : 取扱説明書(保証書付)、USB接続ケーブル、ステレオイヤホン

ID3タグについて

本機はID3v1 (ID3 Tag Version1)に対応しており、以下の内容にてテスト済みです。

項目名	最大文字数	内容
Title	14	曲のタイトル
Artist	6	アーティスト

フォルダーについて

弊社では500フォルダー(1フォルダー 5MB)までテスト済みですが、フォルダーにフォルダーを入れて階層を深くすると、再生できない場合があります。効率よくご使用いただくには、なるべく階層を少なくしてお使いください。

- ※Windowsは、米国マイクロソフト社の商標または登録商標です。
- ※WMA(Windows Media Audio)は、米国マイクロソフト社の開発した音声圧縮方式です。
- ※本機ではWindows Media DRMバージョンには対応していません。
- ※電池持続時間は、使用状況等により異なります。
- ※本製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。また本取扱説明書で使用する図版は、実際の機種と一部外観が異なる場合があります。

保証書とアフターサービスについて

保証書について

この製品には保証書がついておりますので、お買い上げの販売店よりお受け取りください。お受け取りになった保証書は、記載内容および「販売店、お買い上げ年月日」などの記入事項をお確かめの上、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げの販売店にお申し出ください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

●調子が悪いときは

修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくご覧になり正しく使われているかお調べください。それでも調子が悪いときは、お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

●保証期間中は

保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間が過ぎた場合は

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。